

## 令和7年度 第2回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年6月26日（木） 14時30分から16時20分まで
- 2 開催場所 春野中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木誠、児玉順子、市川相寿、松井渉、山下尚美
- 4 欠席委員 森下廣隆、正久幸廣
- 5 学 校 北野昌宏（校長） 矢入信典（教頭） 片瀬博之（教務主任） 清水悦子（CSディレクター）  
小林雅樹（1年主任） 山田真史（2年主任） 中村和世（3年担任）
- 6 教育委員会 山本美世絵（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 清水悦子（CSディレクター）

### 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、鈴木会長から児玉 順子委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

### 10 協議事項

- (1) 授業参観の様子
- (2) 蒼天祭について
- (3) 部活動について
- (4) 資源活動について

### 11 会議記録

司会の 矢入信典 教頭から、委員総数7名のうち5名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### (1) 参観の様子

・授業参観後、委員から以下の発言があった。

- 4月から6月が立ち子供たちも慣れてきて明るさ元気さ感じ希望に満ちていて良いなと感じた。色んな子がいる中、子供たちがカバーしながらやっていく姿をみて毎日こんな風にやっているのだと安心した。 (市川委員)
- 2組3組を参観して元気よく発言していたので楽しさを感じながら勉強していけば良いなと感じた。朝、学校へ行くとき足が重そうに歩いている子を見かけるけど、学校では先生が声掛けをしてくれて元気よく答えていて楽しい学校生活を送っているようなので安心した。

(市川委員)

- 1年生が少ないので寂しく感じた。(森下 松井委員)
- 人数的な事もあると思うが子供がこぼれることなく全員が参加できている形になっている。大人数だと1人2人違う事をやっている子がいたりするが、そういう事もなく皆がきちんと自分事として参加している。昔みたいに先生が一方的に教える授業とは違って子供達同士の関わりの多い授業というのが印象的。授業では生徒同士が教えあっていて教えるという事は、分からないと教えられないし、その子にとってもすごく勉強になることだなと思った。数学の授業ではわかっている子と苦手な子との差があるのかなと感じた。社会の授業ではキャリア教育の4つの項目をすごく意識して授業の中で取り入れて下さっているな感じた。(山下委員)
- 1年生の時は、ある程度ついていけても2年3年になると難しくなっていくので皆でカバーして少しでもプラスになれば良い。ティーチングコーチングで先生が教え子供たちの意見もきいてあげるとうまくいくのかなと思う。(市川委員)
- 先生方が個人々よく見てくださっているので、こぼれていく子が少ないかなと思った。(児玉委員)

## (2) 蒼天祭について

・片瀬教務主任から蒼天祭の説明があり委員から以下の発言があった。

- 文化的、体育的な活動を一度にやることに対して子供達の負担はないのか(鈴木委員)
- 子供達の活躍を見てもらう為に観客を増やすようポスター等でPRするのも良いと思う(市川委員)
- 先生方が大変そうなのでボランティア的なものを保護者や地域の人からお願いする人を募ってはどうか。CSでもやれることがあれば手伝うので言っていたきたい。(山下委員)
- 小学校ではボランティアを募って活動しているが中学校では生徒の主体性を重視するのでボランティアを募るのが少ないような気がする。子供たちが居ない地域が増えてきているので子供が居ない地域の人達を蒼天祭に呼び込むのが難しい。呼び込む方法を考えると良いのではないかなと思う。(児玉委員)

## (3) 部活動について

・矢入教頭、北野校長より部活動についての説明があった。

- 地域クラブ活動については、なかなか責任を持って子供を見る、学校を借りてやる、怪我等を考えると人材を探すのが難しい。どこか天竜区内、浜北区内に行くのが良いのか色々考えます。(市川委員)
- 現在 陸上部部長の保護者が色々やってくださってますが卒業したら同じように他の保護社が出来るか難しい問題です。(山下委員)
- 小学校を対象にサッカーを指導してくれる方が居て、現在は、人が足りないのでフットサルを犬居小で指導してくれている。部活動とは違うけれども中学校でもサッカーをやりたい子が居れば話をして聞いてみてもいいのではないかなと思う。(市川委員)
- 地域との繋がりがあって受け皿があるのなら そういう形でも良いのではないかなと思う。いろんな情報があれば教えていただきたい。(児玉委員)

#### (4) 資源回収について

- ・ 矢入教頭より資源回収について説明があった。
- 子供が居ない地域では自治会がやっているが自治会自体 人が少なくなって来ているので考えなければいけない。 (森下委員)
- 教育的視点から資源回収の意味を考えれば、お金だけの問題じゃなくSDGsの考え方とか物を大切にするとか年に1回だけでもやった方が良くかなと思う。久保田地区ではボランティアを募集していたけどボランティアばかりでも困ってしまう。 (児玉委員)
- PTA 役員の方が回ってる地区があるが回収ボックスがあれば貯めて置かなくても済むのでその方が良いのかなと思う。 (山下委員)
- 小学校、自治会いろんなどころで関わってきて、ここでの意見交換は無理なので良い情報を集めていただいて、決定して頂ければと思います。 (児玉委員)

#### その他、報告事項等

- ・ 片瀬博之教務主任から年間計画の説明があった。
- ・ 1年小林主任、2年山田主任、3年中村担任より生徒の様子等の説明があった。
- ・ 矢入教頭よりコミュニティースクール研修の説明、学校経営書、中体連浜松地区大会日程などの説明があった。

#### 今後の予定 (学校運営協議会)

第3回 令和7年11月25日(火) 14時30分～

第4回 令和8年 2月17日(火) 15時00分～

(学校評価・CS自己評価・R8年度学校運営方針 等)

○部活動参観(自由参観) 16:20～